



—北アフリカ地域ニュース—

チュニジア経済：2011年第1四半期実質経済成長率 (6月2日付国営通信社 TAP)

6月2日付国営通信社 TAP は、2011年第1四半期におけるチュニジア経済成長率の低下に関する記事(仏語版)を配信している。

- (1) 2011年第1四半期の実質経済成長率は、昨年同期比で3.3%純減を記録した。国内総生産は、昨年第4四半期比で7.8%減である。
- (2) 国立統計局(INS:Institut National de Statistique)によると、この景気後退は、生産業および非生産業における付加価値の減少(各々、4.6%減、8.6%減)による。2011年第1四半期におけるサービス業の経済活動は、前年同期比6.1%減であるが、これは観光業関連の経済活動の悪化によるものである。
- (3) INSによれば、ホテル業および飲食業の付加価値は35%減、輸送業の付加価値は18.5%減を記録した。一方、農業はプラス成長で、経済成長率低下の軽減に貢献した。